

(4) 被害樹伐採後の処置（9月～翌年の4月）

・伐採木は発生源となるため、速やかに**粉碎、薬剤くん蒸、焼却場での焼却等、適切に処分**する。

※ 本種は特定外来生物のため、生きた虫の飼育、運搬、放虫等が法律で禁じられています。

伐採木の運搬や保管には、逸出防止措置が必要です。

詳細は、所管の農業振興事務所にお問合せください。

詳細な防除方法は[クビアカツヤカミキリ防除対策マニュアル](#)をご確認ください。

3 果樹のクビアカツヤカミキリ防除に使用できる主な薬剤（令和7(2025)年5月14日現在）

表1 幼虫の食入孔に使用できる主な薬剤

作物名	薬剤の名称	使用時期	使用方法	使用回数	IRAC コード
もも	ベニカカミキリムシ	収穫前日まで	樹幹・樹枝の食入孔に	5回以内	3(A)
すもも	エアゾール*		ノズルを差し込み噴射		
うめ	ロビンフッド*	収穫前日まで	樹幹・樹枝の食入孔に	5回以内	
			ノズルを差し込み噴射		

※: カミキリムシ類に登録のある薬剤

表2 成虫発生時期に使用できる主な薬剤

作物名	薬剤の名称	使用時期	希釈倍数 /使用量	使用方法	使用回数	IRAC コード
もも	アグロスリン水和剤	収穫前日まで	1000 倍	散布	5回以内	3(A)
	アクタラ顆粒水溶剤	収穫前日まで	2000 倍	散布	3回以内	4A
	ダントツ水溶剤	収穫7日前まで	2000 倍	散布	3回以内	
	モスピラン顆粒水溶剤	収穫前日まで	2000 倍	散布	3回以内	
	ハチハチフロアブル	成虫発生期但し、 収穫前日まで	1000 ～2000 倍	散布	2回以内	21A
	アクセルフロアブル**	収穫前日まで	1000 倍	散布	2回以内	22B
	テッパン液剤	収穫前日まで	2000 倍	散布	2回以内	28
すもも	アグロスリン水和剤	収穫前日まで	1000 倍	散布	2回以内	3(A)
	ダントツ水溶剤	収穫3日前まで	2000 倍	散布	3回以内	4A
	モスピラン顆粒水溶剤	収穫前日まで	2000 倍	散布	3回以内	
	アクセルフロアブル	収穫前日まで	1000 倍	散布	2回以内	
	テッパン液剤***	収穫前日まで	2000 倍	散布	2回以内	28
うめ	アクタラ顆粒水溶剤	収穫7日前まで	2000 倍	散布	2回以内	4A
	ダントツ水溶剤	収穫前日まで	2000 倍	散布	3回以内	
	モスピラン顆粒水溶剤	収穫前日まで	2000 倍	散布	3回以内	
	アクセルフロアブル	収穫前日まで	1000 倍	散布	3回以内	22B
	テッパン液剤***	収穫前日まで	2000 倍	散布	2回以内	28

** : もも類に登録のある薬剤

***: 小粒核果類に登録のある薬剤

詳細は、農業総合研究センター 環境技術指導部 防除課（TEL 028-665-1244）までお問合せ下さい。病害虫情報発表のお知らせは「栃木県農政部 X(@tochigi_nousei)」、農業総合研究センターホームページ（<https://www.pref.tochigi.lg.jp/g59/index.html>）でもご覧になれます。

